

# 2019度 那珂川町馬頭広重美術館 展覧会カレンダー

2019 4							5							6						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6			1	2	3	4								1
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
28	29	30					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29

7							8							9						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6			1	2	3			1	2	3	4	5	6	7
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	31	29	30					

10							11							12						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5					1	2		1	2	3	4	5	6	7
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				

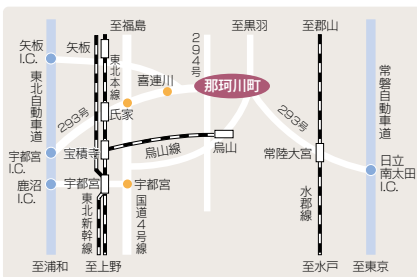
  

2020 1							2							3						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4							1		1	2	3	4	5	6	7
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	8	9	10	11	12	13	14
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	15	16	17	18	19	20	21
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	22	23	24	25	26	27	28
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29	29	30	31				

● 休館日 ● 開館日

8月13日・1月3日は特別開館日とします。ミュージアム・トークは観覧料が必要です。

## 交通のご案内



### 公共交通機関をご利用の方は

- JR宇都宮線氏家駅から東野バス「馬頭車庫行き」で約60分「室町(旧馬頭役場前)」下車

### お車をご利用の方は

- 東北自動車道宇都宮インターから国道293号で那珂川町へ
- 東北自動車道矢板インターから国道4号→県道74号さくら市喜連川→国道293号で那珂川町へ
- 常磐自動車道日立南太田インターから国道293号で那珂川町へ

## 毎月第3日曜日は家庭の日

中学生以下のお子様をお連れのご家族は観覧料が無料になります。

- 特別展観覧料＝大人 700円(630円) 高・大学生 400円(360円)
- 企画展観覧料＝大人 500円(450円) 高・大学生 300円(270円)
- ( )内は、20名以上の団体料金
- ※ 中学生以下は無料 ※ 障がい者手帳等をお持ちの方・付き添いの方1名は半額
- 開館時間＝午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日＝月曜日 祝日の翌日(祝日が土、日曜日は開館) 年末年始
- ※ 展示替えのための臨時休館があります。



那珂川町馬頭広重美術館

〒324-0613 栃木県那須郡那珂川町馬頭116番地9 TEL.0287-92-1199 FAX.0287-92-7177  
<http://www.hiroshige.bato.tochigi.jp/>



NAKAGAWA-MACHI  
BATO HIROSHIGE MUSEUM OF ART

## 2019年度 展覧会のご案内



那珂川町馬頭広重美術館

企画展

東海道旅三昧

4月6日(土)～5月12日(日)

江戸時代には、浮世絵や本などを通して、美しい自然、賑やかな宿場町、美味しい名産品などの東海道の旅の魅力が広く各地に伝えられました。本展では、歌川広重が描いた浮世絵や同時期に出された旅のガイドブックから東海道の旅を辿ります。



「東海道五拾三次之内 藤澤 遊行寺」歌川広重

企画展

青木コレクシヨンに見る異形のもの

5月16日(木)～6月16日(日)

日本人は、自然や動物、身近な道具にも神の存在を感じ、神々を崇めてきました。また、絵師たちは、人の力が及ばない世界の存在を時に畏れ、時には親しみを感じて描いています。絵師が想像を膨らませて描いたこの世ならぬ世界を当館のコレクションからご堪能ください。



「大江山鬼退治 首斬り」北尾政美

企画展

浮世絵動物探検隊!

6月22日(土)～7月28日(日)

犬や猫、馬、鳥、魚などの動物は、人間の生活や文化に昔から係わってきました。さまざまな行事や伝説などにも登場し、その姿は浮世絵にも多く描かれています。本展では、浮世絵が描かれた時代に人と動物がどのようにつながっていたかを探ります。



「月百姿 むさしの月」月岡芳年

企画展

大江戸国芳・国貞

8月2日(金)～9月8日(日)

歌川一派は、幕末の浮世絵界において最大の勢力を誇り、中でも歌川国貞と歌川国芳は、絶大な人気を得ました。本展では、国貞の役者絵や源氏絵、そして、国芳の武者絵や戯画といった多彩な作品から二人の魅力に迫ります。



「源氏後集余情 拾三の巻 あふひ」歌川国貞

秋季特別画展

ポール・ジャクレー展

前期:9月13日(金)～10月14日(月祝)  
後期:10月19日(土)～11月24日(日)

パリに生まれたポール・ジャクレーは、3歳から日本で暮らし、日本で画家として活躍しました。黒田清輝や池田輝方、池田蕉園らに師事して日本画や水彩画などを制作しましたが、特に浮世絵に強く魅せられ、浮世絵と同じ技法による伝統的な木版画の分野で多くの傑作を残しています。本展ではジャクレーの木版画や水彩画を中心にご紹介します。色彩豊かで魅力あふれるジャクレーの世界をお楽しみください。



「黒い蓮華、中国」ポール・ジャクレー

企画展

浮世絵忠臣蔵

11月30日(土)～1月13日(月祝)

元禄15年12月14日、赤穂浪士47人は、吉良邸を襲撃し、主君の宿敵吉良上野介の首を討ち取りました。いわゆる「赤穂事件」です。太平の世が続いた中で、義士たちの仇討ちは忠臣の物語として人々に大いに歓迎されました。その勇姿は浮世絵や歌舞伎、テレビドラマと姿を変えて現在でも多くの人を楽しませています。本展では、歌川国芳の「誠忠義士伝」と歌川芳虎の「義士四拾七人之内」を中心に忠臣蔵の世界をご紹介します。



「誠忠義士傳 一 大星由良之助良雄(大石内蔵助)」歌川国芳

企画展

江戸の百人一首

前期:1月18日(土)～2月16日(日)  
後期:2月21日(金)～3月29日(日)

「百人一首」は、江戸時代になると武家や町人、遊女に至るまで広く親しまれるようになりました。また、それに伴い、和歌に流行や物語を絡めた遊びも生まれました。当展で紹介する「小倉擬百人一首」(広重、国芳、三代豊国)や国芳の「百人一首之内」シリーズは、そのような遊びがふんだんに取り入れられた浮世絵です。藤原定家の時代とは一味もふた味も違う江戸時代の「百人一首」をどうぞお楽しみ下さい。



「小倉擬百人一首 中納言家持」歌川広重